

日本臨床歯科学会大阪支部 2023 年度第 3 号 ” 第 14 回 技工士部会テクニシャンミーティング開催のご案内”

日本臨床歯科学会 大阪支部会員のみなさま

平素は日本臨床歯科学会大阪支部(大阪 SJCD)本会の運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

第 14 回 日本臨床歯科学会大阪支部・技工士部会テクニシャンミーティング開催のお知らせです。

近年、IOS(口腔内スキャナー)の登場により歯科医療界にはますますデジタルテクノロジーの進化、発展の波は加速すると思われませんが歯科治療の本質は変わりません。そしてそのような時代になればなるほど『物作り』ではなく補綴治療の目的・概念を理解し歯科治療(歯科技工)をおこなうことが大切であることは包括的歯科治療を実践してまいりました我々、日本臨床歯科学会(SJCD)のメンバーにとっての共通認識であることは疑う余地もありません。従来からのアナログで培ってきた手技・技術・知識、それらを押さえた上で患者、術者双方がデジタルの恩恵を受けるべく使いこなしていかなければなりません。そこで今回は『正確で予測可能な修復治療のためのデジタルおよびアナログアプローチ』というテーマで従来型のアナログ技術・手技はもとより補綴治療において世界的にご活躍されている岩田 淳先生(岩田歯科医院院長)のもとで院内技工士として勤務されている日本臨床歯科学会大阪支部(大阪 SJCD)技工士会員の倉本慎也氏(岩田歯科医院)に発表していただきます。

Society of Japan Clinical Dentistry

Digital and Analog approach for Precise and Predictable restorative treatments

～正確で予測可能な修復治療のためのデジタルおよびアナログアプローチ～



岩田歯科医院 倉本慎也

Shinya Kuramoto R.D.T

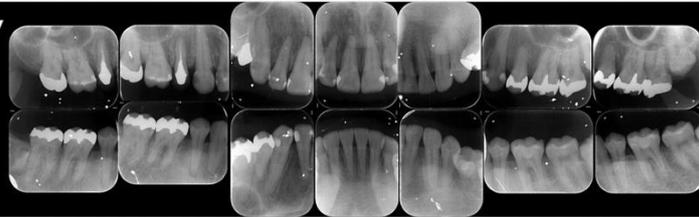


包括的歯科治療(補綴治療)における診査・診断から治療ゴールまでの各ステージにおいての従来のアナログ技術とデジタルの優位性・強みを融合させ治療結果に反映したプロセスを症例を通して解説していただきます。

Diagnostic Wax-up

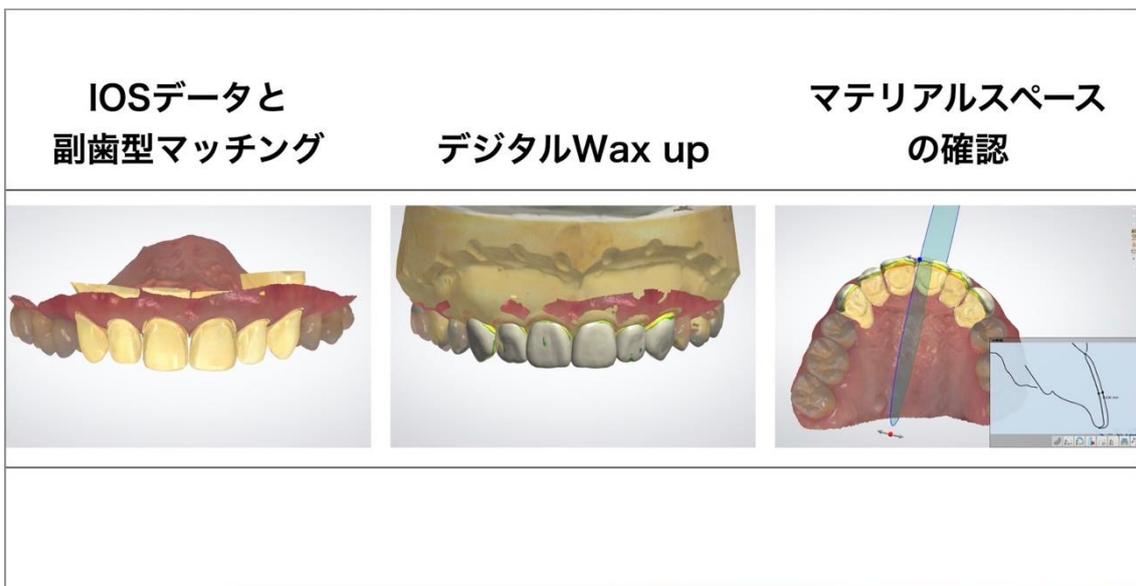
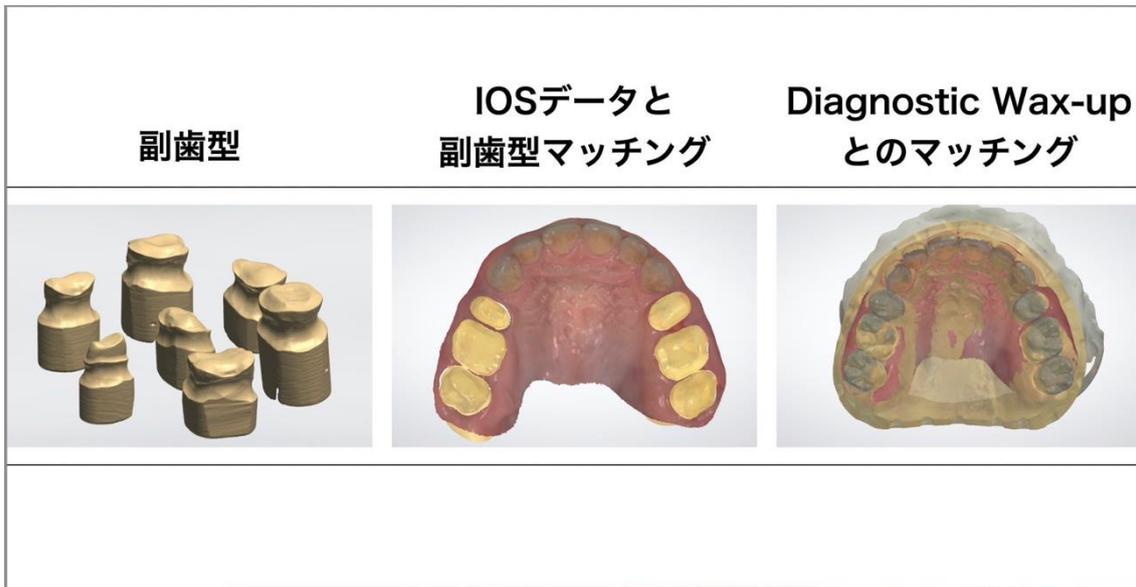


Dental X-ray



副齒型





歯科技工士のみならず歯科医師、歯科衛生士の先生方にとっても興味深い内容だと思います。奮ってのご参加お待ちしております。

現地開催(先着40名)ならびに ZOOM 視聴可能なハイブリッド開催と致しますので奮ってのご参加お待ちしております。

日本臨床歯科学会大阪支部理事・技工士部会統括 藤本 光治

日本臨床歯科学会大阪支部支部長 大森 有樹

■

歯科技工士会員発表 & ディスカッション

2023 年 6月28日(水) pm20:00~21:00

現地会場 :SJCD 研修センター 大阪市北区堂島 1-5-17 堂島グランドビル 4F

演者: Dt. 倉本 慎也 (岩田歯科医院)

日本臨床歯科学会大阪支部(大阪 SJCD)会員

演題: 『正確で予測可能な修復治療のためのデジタルおよびアナログアプローチ』

座長:Dt. 藤尾 明 (AXIA DENTAL TECHNOLOGY)

日本臨床歯科学会大阪支部(大阪 SJCD)技工士部会会長

【参加資格】 大阪 SJCD 会員 歯科技工士・歯科医師・歯科衛生士

* 会員区分 : 臨床研修医・大学院生・助手ならびに 準会員 は現地/WEB 共に参加不可 *

【参加費】 無料

【参加方法】 現地開催(堂島 SJCD 研修センター)先着40名様エントリー順

& ZOOM 視聴(人数制限なし)のハイブリッド開催

* 現地参加は技工士部会会員を優先 *

WEB 参加希望者は事前エントリー不要・後日参加詳細送信いたします

<参加申込>

* 現地参加希望者のみ以下からエントリー

4/28(金)エントリー開始 *

大阪 SJCD ホームページ <http://www.sjcd-osaka.jp/>

『会員専用情報』からログイン

ユーザー名 : sjcd2011 パスワード : 002011

★携帯から <http://www.sjcd-osaka.jp/constitution/keitai.html>

ユーザー 名 :sjcd2011 パスワード : 002011 (一部対応していない機種もあります)

※お名前は必ずフルネームで入力してください

////////////////////

日本臨床歯科学会大阪支部事務局

sjcd@aurora.ocn.ne.jp

<http://www.sjcd-osaka.jp>

////////////////////